



〔左から〕坂下さん、渡部さん、福山さん、受賞作品「灯籠草」
創作茶室で最優秀賞受賞

10月27日(日)、東京都中央区銀座通りなどで開催された野点大茶会「銀茶会」で、東北職業能力開発大学校住居環境科2年の坂下賢哉さん、渡部真央さん、福山杏さん他3人が設計から施工までを行った茶室が展示・使用されました。

これは、日本建築学会が建築を学ぶ全国の学生を対象に募集した「学生グランプリ」で最優秀賞を受賞したことから、展示・使用されたものです。最優秀賞は全国41作品の中から選ばれ、同大学校は東北初の快挙を成し遂げました。



厚生労働大臣表彰受賞

行政栄養士として長年、市民の健康づくりや、管理栄養士の育成に尽力した高橋睦子さん(花山座主)が、厚生労働大臣表彰を受賞しました。

高橋さんは、平成20年岩手・宮城内陸地震や東日本大震災時、市役所のさまざまな部局と連携し、被災者支援に取り組みました。また、退職後は大学で管理栄養士の育成に当たっています。

受賞に当たり高橋さんは「大変光栄です。これまで支えてくださった皆さまのおかげと感謝しております」と、述べられました。



▲表彰式に参加された受賞者

受賞者の皆さん

地方自治功労

高橋 勝男 さん(栗駒清水田)

民生安定功労

佐藤 幸生 さん(高清水12区)

鈴木 明浩 さん(瀬峰上荒町)

産業功労

中嶋 美恵子 さん(若柳下町1)

山田 好孝 さん(瀬峰泉谷)

鹿野 浩 さん(志波姫南)

消防防災功労

狩野 俊郎 さん(一迫荒町下)

防犯功労

鹿野 悦朗 さん(築館宮野上町)



華麗な時代絵巻を再現

11月3日(日)、築館総合支所前などを会場に「2024薬師まつり」が開催されました。

祭りは、奥州を治めた藤原秀衡の妻、幼名しづはた姫が難病を患った際、薬師如来に祈願して完治したことを感謝し、一族を従えて御礼参りに訪れた様子を再現したものです。

御所車に乗ったしづはた姫を中心に、藤原一族やみこし、龍神の舞など、約480人が築館の中心部を練り歩きました。沿道には多くの人が見物に訪れ、華麗な時代絵巻に見入りました。



おいしい楽しい秋の催し

10月27日(日)、一迫総合支所駐車場を会場に「いちほさま秋の大収穫祭2024ハロウィンマルシェ」が開催されました。

今年で2回目となったこのイベントは、若者文化を通じた地域活性化を目的としています。新鮮な野菜や、新米のおにぎり、スイーツなどを販売する38店舗が軒を連ねた他、ステージ発表や体験コーナーなどが設けられ、多くの家族連れでにぎわいました。また、仮装姿の人も多く見られ、ハロウィンらしさを引き立てていました。



長寿100歳おめでとうございます

10月16日(水)に小野寺俊雄さん(金成大原木)、25日(金)に鹿野賢子さん(一迫荒町)、11月1日(金)に四ノ宮つ子さん(栗駒中文字)、菅原みさをさん(一迫本町)、10日(日)に菅原きよしさん(鶯沢八沢)が100歳を迎えられました。

小野寺さんは、墨絵や書道が趣味で、特に書道は師範資格を持っています。現在は、週3回のデイサービスを楽しみに過ごしています。

鹿野さんは、3人の子どもを育てながら、夫と家庭を支えました。また、地域の祭りなどで踊りを披露し、多くの人を楽しませてきました。

四ノ宮さんは、教員として働き、退職後は仲間と会を立ち上げ、旅行や編み物などを楽しみました。現在は、読書を楽しみに過ごしています。

菅原みさをさんは、夫と共に山王史跡公園あやめ園初の専任作業員を務め、維持管理に励みしました。また、ゲートボールが趣味で、全国大会に出場するほどの腕前です。

菅原きよしさんは、4人の子どもを育てながら、農業に励みしました。旅行とカラオケが好きで、現在は、演歌を聴くことを楽しみに過ごしています。

〔上段左から〕小野寺さん、鹿野さん
〔中段左から〕四ノ宮さん、菅原みさをさん
〔下段〕菅原きよしさん